

ホーム> プレスリリース> プレスリリース (2014年) > 日本ゼオン、液晶テレビ用位相差フィルム第5系列の量産開始計画を2カ月前倒し、2015年2月から量産開始

日本ゼオン、液晶テレビ用位相差フィルム第5系列の量産開始計画を2カ月前倒し、2015年2月から量産開始

2014年11月4日

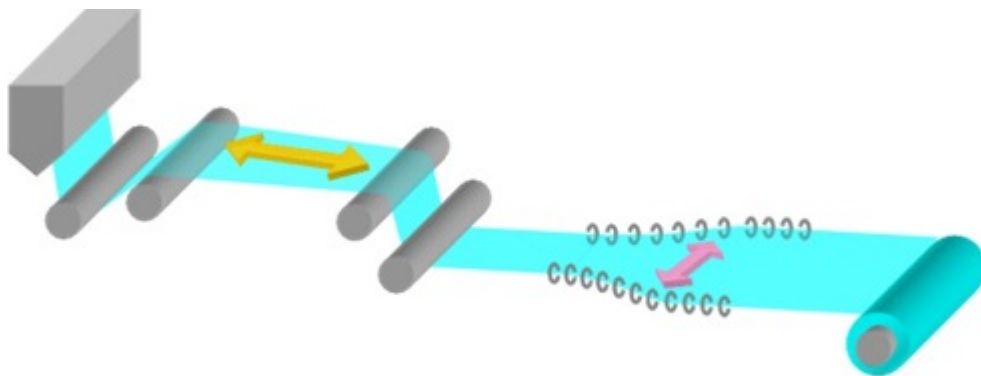
日本ゼオン株式会社（社長：田中 公章）は、富山県氷見市に建設中の液晶テレビ用位相差フィルム第5系列の量産を、2015年2月から開始いたします。

位相差フィルムは、液晶テレビの視野角*を広げるために必要な部材で、液晶テレビの画像品質向上に欠かせない材料です。当社の位相差フィルムは高透明性、低複屈折、低波長分散、低光弾性などの優れた光学特性を有するとともに、低吸湿性、高耐熱性などの優れた寸法安定性を有していることから多くのユーザーに採用されてまいりました。


今後も液晶テレビ市場は、安定して成長していくことが予想されることから、当社では5系列目の生産ラインを2015年4月の量産開始を目指して建設しておりましたが、テレビサイズの大型化などから、当社フィルムへの市場引き合いは依然と強く、その需要に対応するため、量産開始時期を2カ月前倒しするとの判断に至りました。

なお、第5系列稼働後の液晶テレビ用位相差フィルム供給能力は、既存の4系列と合わせて合計9,500万㎡/年になります。

* 視野角（表示が正常に見える範囲の正面からの角度）



液晶テレビ用位相差フィルム生産ライン、イメージ図

 本件に関するお問い合わせ

日本ゼオン株式会社 **CSR**統括部門 広報室
Tel : 03-3216-2747

[▶ お問い合わせフォーム](#)